



アドビシステムズ株式会社が初心者にも簡単に活用できる デジタルフォトアルバム Adobe® ActiveShare™日本語版 および専用 Web サイトの提供を開始

2000年1月まで Adobe ActiveShare を Web サイトで無償配布

【1999年10月12日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区 取締役：グラハム フリーマン）は、初心者にも簡単に活用できるデジタルフォトアルバム Adobe ActiveShare（アドビ アクティブシェア）日本語版および専用 Web サイト Adobe ActiveShare.com（<http://www.ActiveShare.com/JPN>）の提供を本日より開始したと発表しました。Adobe ActiveShare 日本語版を使うと初心者でも簡単にデジタル画像を取り込んで保存し、シンプルな編集を行ってフォトアルバム上で写真を整理、検索したり、その画像を複数人で楽しむために電子メールで送ったり、Web 上で写真を共有することができます。

Adobe ActiveShare 日本語版をどなたにも気軽に入手して活用していただけるよう、本日から2000年1月末までの期間、Adobe ActiveShare 日本語版が Web サイト Adobe ActiveShare.com（<http://www.ActiveShare.com/JPN/>）で無償ダウンロードという形で、特別提供されます。なお、この製品は Web からのダウンロードおよび今後パソコン、デジタルカメラやスキャナ、プリンタへバンドルされる形での提供となり、店頭でのパッケージ販売はされませんが、アドビシステムズから、CD-ROM を 2,500 円で販売する予定です。販売開始時期については、<http://www.ActiveShare.com/JPN> に掲載されます。対応 OS は、Windows® 95 / 98 / NT となります。

本格的にインターネットが活用されるようになり、パソコンや画像処理ソフトの購入者も年々増えてきています。価格が手頃になったデジタルカメラの普及もあり、すでにデジタル画像やパソコンは、中級・上級ユーザだけが利用するものではなく、初心者ユーザも楽しめるものになり、より習得が簡単で使い易いデジタルイメージングソリューションへのニーズがますます高まっています。また、デジタル写真を撮ったあとに、その写真を整理保管し、気に入った写真を家族や友人に見せるといったこともデジタル写真ならリアルタイムで簡単に実現することができます。Adobe ActiveShare 日本語版はデジタル写真ならではのメリットを享受するための機能を豊富に備えています。

Adobe ActiveShare 日本語版を起動すると、コンピュータに接続されたすべての機器からのイメージが自動的にプレビュー表示され、デジタルカメラ、スキャナ、PhotoCD などの CD-ROM から簡単に写真を取り込むことができます。写真を取り込んだ後、トリミング、回転、画質向上、赤目の修正といった基本的な編集を簡単に施すことができます。また、その写真に名前、日付、コメントなどをつけて、ドラッグ & ドロップするだけで、Adobe ActiveShare 内のフォトアルバムに整理、保管することができます。そして、キャプションをつけた名前、日付だけでなくコメント欄にいれた説明文のテキストでも素早く検索して、必要な写真を簡単に探し出す事ができます。また、写真を自動でサイズ調整してカラープリンタで印刷したり、パソコン上でスライドショーや壁紙として楽しむ事もできます。遠隔地の知人に写真を見せたい時にはメールソフトをわざわざ立ちあげる事なく、写真をワンタッチで自動圧縮して電子メールに添付、メッセージとともに送る事ができる電子メール機能も備えています。



さらに、Adobe ActiveShare.com 日本語サイト (<http://www.Adobe ActiveShare.com/JPN>) 内にある Adobe eCircles* (アドビイサークル) に、写真をアップロード (無料) すれば簡単に家族や友人と、国内外を問わず、プライベートなグループの中で写真画像を共有して楽しむことができます。Adobe eCircle は、非公開のプライベートなコミュニティの中で、自分でつくったサークルに知人を招き入れて、あるいは他のサークルに招待されて、デジタル画像やチャット形式のメッセージ、スケジュール、音楽などを Web 上で共有できるサービスです。 (*Adobe eCircles に関しては現在は英語サイトのみ。日本語サイトは 2000 年 1 月に開設予定)

また、Adobe ActiveShare.com 日本語サイトでは、Adobe eCircle を提供するだけでなく、アドビの製品情報やサポート (FAQ) / アップデート情報の提供、また Adobe ActiveShare に関しては、オンラインユーザ登録も行う事ができます。

Adobe ActiveShare と ActiveShare.com サイトにより、初心者でも簡単にデジタル写真をパソコン上に、そしてインターネットに持ち込むことができ、デジタル写真の便利さと楽しさを体験することができます。これはアドビが提供するアドビ デジタルイメージングソリューションの一環となります。

アドビのデジタルイメージングソリューション

1990 年頃からパソコンを使ったデジタル画像処理が始まり、1996 年頃には低価格なデジタルカメラやカラープリンターが発売され始めました。それに続きオフィスへのパソコン普及が本格化し、1999 年に入るとインターネットに簡単につなげる家庭用パソコンや各種サービスの普及により家庭でのインターネット利用が急速に普及し始めています。アドビシステムズはこのようなデジタル画像を扱うデジタルイメージングの市場拡大、また市場のセグメント化にあわせ、グラフィックスのプロには高度な画像処理機能を全て備えた Adobe Photoshop® を、また手ごろな価格で Adobe Photoshop と同じ高品質な画像を扱いたいと考えるユーザに Adobe Photoshop の機能限定版である Adobe Photoshop LE を提供します。さらにデジタル画像を使って年賀状や名刺を作りたい、また操作する際にガイダンスが欲しいというユーザには Adobe PhotoDeluxe® を、そしてデジタル画像を取り込み、それを手軽に家族や知人と共有して楽しみたいというユーザには Adobe ActiveShare をそれぞれ提供し、ユーザのニーズの多様化に応えるアドビのデジタルイメージング製品群を充実させています。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、1982 年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、Web および印刷、出版分野において定評のある様々なソフトウェアソリューションを提供し、多くの業界賞を受賞してきました。その優れたグラフィックデザイン、イメージング、映像・動画、そしてオーサリングのためのツールは、あらゆるタイプのメディアにおいて豊かで視覚効果あふれるコンテンツの制作、出版、配信を可能にします。アドビの製品は、Web クリエーターやグラフィックデザイナーをはじめ、プロの印刷・出版業界、ドキュメントを多用する官公庁、企業、団体や一般ビジネスユーザ、さらには個人ユーザまで幅広く活用されています。アドビシステムズ社は 1998 年に、米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社中第四位で、年商は 10 億ドル近くに達しています。現在全世界で 2,400 人以上の従業員を擁し、北米、欧州、環太平洋地域、日本そしてラテンアメ



リカ地域で事業を展開しています。アドビシステムズ 株式会社は同社の日本法人です。詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.co.jp> でご覧いただけます。

<お問い合わせ先>
アドビ カスタマ - インフォメーションセンター
電話：03-5350-0407

Adobe、Adobe ロゴ、ActiveShare、Photoshop、PhotoDeluxe は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標または登録商標です。Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他全てのブランド名および製品名は個々の所有者の登録商標または商標です。